

高性能PCが 未来を担う人材を育てる理由

AIから3DCG、eスポーツを支える

クリエイター向けPCブランド「DAIV」は、画像編集、RAW現像、DTP、レタッチ、動画編集、映像制作、3DCG、イラスト制作、VRなど、様々なシーンに圧倒的なパフォーマンスで応える。ゲーミングPCブランド「G-Tune」は、ビギナーも安心して使えるモデルから、上級者向けハイスペックモデルまで、幅広く取りそろえ、プロゲーマーコラボモデルも多い。両ブランドを生かし、未来のクリエイターを育成する現場を訪ねた。



AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)、自動運転など、ITの進化が止まらない。しかし、その一方で、それらを支えるソフトウェアやコンテンツを開発するIT人材が日本では著しく不足している。今後のデジタル変革(デジタルトランスフォーメーション=DX)を乗り切るためには、IT人材の育成が急務となっている。

それではIT人材を育成する教育機関では、どのようなPCが求められるのか。ソフトウェアやコンテンツの開発

を効率的に習得するためには、やはり高性能なPCが求められる。それでは、実際の教育現場では、どのようなPCを活用して未来を担う人材を育てているのか。新潟県新潟市にある新潟コンピュータ専門学校を訪ねた。

新潟コンピュータ専門学校は、情報システム科のほか、CG・Webクリエイター科、ゲームクリエイター科、AIシステム科、eスポーツ科(2020年春新設)など、最新ITを教える11学科34コースを備える総合コンピュータ専門学校。IT業界やゲーム業界に数多くの人材を送り込んでいる。

その実力は、関連コンテストで入賞者を輩出していることから折り紙付きだ。東京ゲームショウ(TGS)には19年連続でブースを出展し、学生が作成した作品を展示している。2018年にはプロなども参加してゲームの企画力を競うイベント「センス・オブ・ワンダーナイト」で、同校の学生が学生初のベスト8に選出された。そのほか、経済産業省主催の「U-22プログラミング・コンテスト」では最高賞の経済産業大臣賞、日本ゲーム大賞ではアマチュア部門大賞の受賞経験がある。



新潟コンピュータ専門学校 統括学科長の増田量滋氏



東京ゲームショウ（TGS）2019の出品作品は数人ごとのチームで制作する

新潟コンピュータ専門学校の統括学科長である増田量滋氏はこう語る。「当校では担任制を採用し、学業から就職まで一貫してサポートしています。退学率は業界平均を大きく下回る1～2%で推移し、就職率は100%。IT業界やゲーム業界などの関連企業への専門就職率は約85%です。このような数字を維持するには、日々進化する最新技術にいち早く対応し、学科やカリキュラムに反映させなければいけません。そこで当校ではAI、セキュリティ、ロボット、eスポーツ、Vチューバーなどに対応したコースを用意しています。最近では3次元（3D）CGやVRコンテンツを制作することが増えています。このため、教育現場には高性能なCPUやグラフィックスを備えた最新型のPCが必要です」

クリエイターPC導入を契機に生まれた新学科

同校では全学生が日常的に使用するノートPCに、マウスコンピューターの「mouse」を推奨している。また、CGやゲームの制作用として同社のクリエイターPC「DAIV」を9台、eスポーツなどゲーミング専用パソコンとしてやはり同社の「G-Tune」を14台導入している。

取材時に実習室をのぞくと、マウスコンピューターのノートPCを広げて、TGS 2019（9月12日～15日に開催）への出展作品を制作している学生たちがいた。「TGSに向けて遊びやすく面白いゲームを作りたい」と抱負を語る彼/彼女らは、「ゲーム制作ではVRも利用するためPCの処理速度が重要」と言う。「マウスコンピューターのノートPCはパワーがあるので、処理落ちしたり画面の動きがカクついたりしません。使っていてストレスを感じたことはありません。購入時には、ほかのメーカーのPCも調べましたが、マウスコンピューターのPCのほうがコスパ（価格対性能



マウスコンピューターの「DAIV」で自作したゲームをプレイする学生たち

比）が優れていると思いました」

学生たちは普段は自分のノートPCでゲームを制作しているが、必要に応じて校舎内のVRラボに設置されているDAIVを利用する。ゲームクリエイター科 学科長の川原健氏は「ノートPCでVRコンテンツを動かすと、CPU性能やメモリーを100%使いますが、これまで熱暴走を起こしたことはありません。さらにクリエイターPCのDAIVでは動きが遅くなることもありません。その性能は目を見張るものがあります」と語る。

マウスコンピューターは、高品質でリーズナブルな製品をスピーディーに届けるため、国内生産を貫くメーカーだ。長野県にある飯山工場には製造部門と開発部門が同居し、顧客の声や海外の動向をいち早く取り入れ、PCの仕様や機能を改善している。こうした取り組みによって、教育現場のニーズに据えていると言えそうだ。

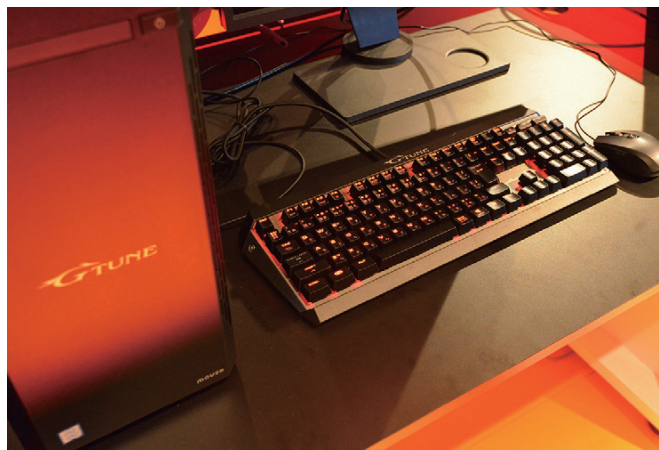
その飯山工場で生産され、クリエイターが求める性能を備えるDAIVが、新潟コンピュータ専門学校に新しい風を吹き込んだと、増田氏は話す。「当校ではVRやVチューバー

新潟コンピュータ専門学校 ゲームクリエイター科 学科長 ゲームプログラム担当の川原健氏





「NSG esportsスタジアム」に導入されたマウスコンピューターの「G-Tune」



のコンテンツ制作に力を入れており、1年前（2018年）にDAIVを導入しました。決め手はやはり、VRや3Dであってもストレスフリーで動かせる性能です。開発に必要な不要なソフトが入っていないシンプルな構成も魅力でした。学生からは不満の声はありません。実は、当初はVRラボ用としてDAIVを導入しました。すると、このDAIVをeスポーツでも使えるのではないかという声が学生から上がりました。これがきっかけで“eスポーツサークル”が生まれ、来年（2020年）春のeスポーツ科の開講につながりました」

eスポーツのキラーコンテンツを目指す

ももとは、学校教育の対象としてeスポーツを捉えることには慎重だったという。しかし、エンジニアとしての基礎技術がプロゲーマーにとっても有益であることを知り、エンジニアとプロゲーマーの両方のスキルを備えた二刀流の人材を育てるカリキュラムを持つeスポーツ科が誕

生することになった。

そのために、G-Tuneを導入し、校舎内の「esports PVラボ」と「NSG esportsスタジアム」に設置した。スタジアムには10台のG-Tuneがずらりと並び、プロゲーマーたちがやってくるのを待っている。

増田氏は「日本発の新たなeスポーツのキラーコンテンツを開発する人材を育てたい」と力強く語る。そして「プロゲーマーの目線で開発することで、学生ならではのタイトル、ひいてはこれこそがeスポーツというタイトルが生まれるのではないか」と考えているという。

DAIVという高性能なPCがきっかけとなって、学生たちの自主的な学びの場が生まれた。そこに、新潟コンピュータ専門学校が長年培ってきた教育の基盤が合わさり、新たにeスポーツのコースが花開こうとしている。同校から、社会を驚かすような作品やプロゲーマーが登場することを期待したい。

薄型デザイン&大きめ液晶で作業楽々 BYODにも最適な「DAIV 5P」

GPU搭載でクリエイティブな用途を重視したモデル。画像/映像処理に特化したGeForce® GTX 1650 Tiにより、高いグラフィックス描画性能を発揮する。約18.5時間のバッテリー駆動で、時間を気にせず、作業に没頭することが可能だ。従来機より大幅に軽量化し、本体重量は約1.53kg。新潟コンピュータ専門学校でも、2021年度新入生は、ゲーム制作に「DAIV 5P」を使用している。

<https://www.mouse-jp.co.jp/store/r/rdnote/>



クリエイティブワークに最適なハイスペック・マシン「DAIV」

1

革新的な
ビジュアル
処理能力

2

自由度の
高い
カスタマイズ性

3

様々な表現に
最適な
コンセプトモデル

4

クリエイター
専用
安心設計

クリエイターによる、クリエイターのためのPCブランド「DAIV」。フォトグラファー、映像制作、イラスト、DTM、3DCG・VRなどのあらゆるクリエイティブのため、最適な選択肢を提供する幅広いラインアップで、多くのクリエイターの要望に添えていく。

スタンダードモデル、ミドルレンジモデル、ハイエンドモデル、プロフェッショナルモデルをラインアップ。

写真編集、イラスト作成、DTP制作、動画制作、RAW現像、VR、ゲーム開発、CAD、CGなど、用途に合わせてPCを選ぶ!

<https://www.mouse-jp.co.jp/store/r/rdaiv/>



ノートPC



デスクトップPC

プロゲーマーにも支持されるゲーミングPC「G-Tune」

1

プロゲーマーも
うならせる
高性能

2

魅力的な
ゲーム体験を
生み出す快適性

3

先進的な
筐体(ケース)
デザイン

4

ゲーミングPC
なのに
モバイルも

ストレスなくプレイするためのハイパフォーマンス・マシン「G-Tune」。多くのeスポーツ大会やゲーム実況配信で利用され、第一線で活躍するプロゲーマーにも支持されている。優れたデザインインターフェースと豊富なラインアップにより、高い品質ですべてのゲーマーを支える。

ライトゲーマー向けモデル、ミドルゲーマー向けモデル、ヘビーゲーマー向けモデルのほかに、プロeスポーツチームが推奨するハイスペックモデルも!

アクション、MOBA、ロールプレイング、シミュレーションなど、プレイしたいゲームから推奨スペックのPCを選ぶことも可能

<https://www.mouse-jp.co.jp/store/r/rgtune/>



ノートPC



デスクトップPC

法人のお客様 お問い合わせ

TEL 03-6833-1041

FAX 03-6739-3821

■受付時間

平日 9時～12時/13時～18時

土日祝 9時～20時